

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 毎月の公園掃除や夏祭りへ参加したり施設の行事へ参加して頂いたりしているがより立ち寄りやすい事業所を目指したい	地域との交流をもっと深める	今年度より開始となる地区のいきいきサロンへ参加や体操教室などの参加、また施設での行事(夏祭り等以外も)参加してもらえるよう働きかける	12ヶ月
2	6	○身体拘束をしないケアの実践 玄関の施錠について、開錠する時間を設けることを実施出来ていない。拘束はせずに好きな時間に外出できるようにしているが施錠は常時、している。	施錠しない時間を設けられるか検討し1時間でも開錠する	職員間で話し合いを行い、御家族や地域とも相談し検討する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。